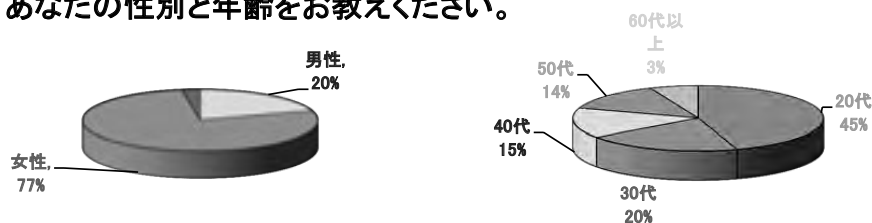


第11回東北大学男女共同参画シンポジウム アンケート集計結果

上記シンポジウムに参加された方々に、今後のシンポジウム開催の参考とするため、内容等に関してアンケートを行った。参加者136名のうち、80名の方から回答をいただいた。

Q1 あなたの性別と年齢をお教えてください。



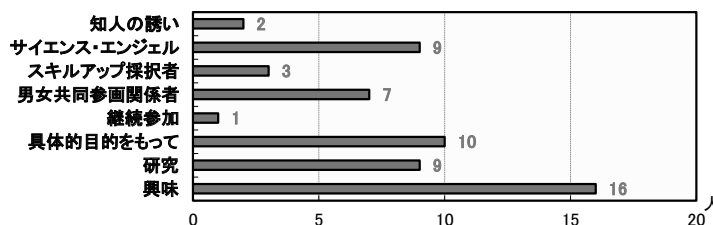
Q2 ご職業(もしよろしければ、会社名、職名も)をお教えてください



Q3 このシンポジウムのことをどこでお知りになりましたか。



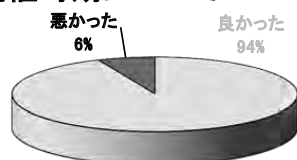
Q4 このシンポジウムに参加された動機は何ですか。



具体的目的の内訳:

研究、職場の活性化に必要と考えるから／講演を拝聴したかったから／理系女子としていかに社会貢献できるか考えるため／沢柳記念賞の講演会を聴講したかった／澤柳賞のお祝いを申し上げたくて／輝友会の受賞／SA輝友会が澤柳賞を受賞したこと、男女共同参画というテーマに興味があった／辻村先生の講演を伺いたかった／講演

Q5 開催時期について



「悪かった」とお答えの方、どのような時期がよいか:

学会の演題登録期限が近く、直前まで参加しようか迷った／3月／平日／忙しい時期なので学生は辛いです。

Q6 会場について

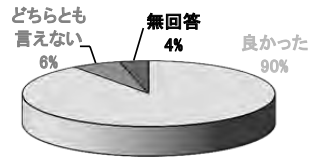


「悪かった」とお答えの方、どのような場所がよいか:

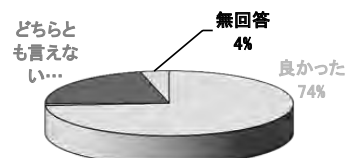
寒かったです／表示があったが入口が分かりにくかった／少し狭いか？ロケーションは良い

Q7 内容について

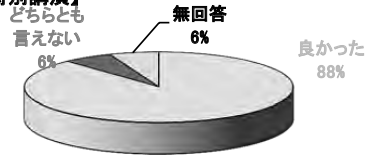
【澤柳記念賞受賞講演】



【男女共同参画の取組について】



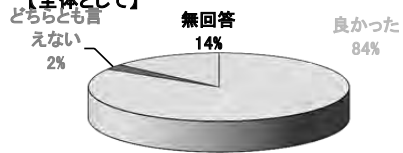
【特別講演】



【パネルディスカッション】



【全体として】



Q8東北大学における男女共同参画の取組についてご意見をお聞かせ下さい。

- ※ 保育所の増設、小学生児童のケア体制の整備が重要。
- ※ 活発に活動している印象。
- ※ 育児研究両立支援などありがたいと思っています。これからもよろしくお願い致します。
- ※ そろそろポジティブ・アクションを強く進めては。
- ※ 女性研究者支援事業には非常に助けられて感謝しております。継続的な支援をお願いしたいと思います。
- ※ ライフステージに対応した活躍支援を重視して欲しい。若い世代を支援することは重要であるが、男女共同参画の恩恵を受けてこなかった40代以降の世代(その中で必死に頑張ってきた)が面する問題(親の介護など)にも目を向けて欲しい。このことは女性だけでなく男性にも必要。介護休暇はあるが実際どれだけの人が取得しているのだろうか。子育て支援だけでなく介護支援も検討してもらえないだろうか。
- ※ 途上中。このまま頑張って継続していくこと。
- ※ 若手女性研究者の支援に一生懸命なイメージです。
- ※ いろいろ取り組んでいるのはすごいと思います。でも、東北大学の中の人でも知らない人は全然知らないし、興味も持たない人は持たない、といった印象です。
- ※ 女子学生に向けての情報発信はかなり充実している方だと思うが、男子学生に向けての情報発信をしていくことを考えた方がいいフェーズにきているのではないかと。意識を変えるのは難しく、時間がかかるので東北大でもたまにある研究費・旅費等の若手・女性研究者のサポート制度、応募制度募集を見かけたときに応募しようと考えてるが「条件付き(任期付き)不可」「PD不可」があることの制限を外してほしい。若手女性は現在任期付きが多いため制度があっても運用上限定された者へのサポートとなっており実効が低いと考える、という点を大学の執行部の人々に質問したかった。
- ※ 現在行われている取組については今後も継続して欲しい。自分もそのうちいくつかの取組を利用、助けていただいているので大変感謝している。
- ※ 奨励賞の年齢制限に関しては議論されることであるが、多少上限をあげるとしても、若い世代に限ることで、次世代を見ずえた男女共同参画推進につながるという認識をもちました。実際に何歳が良いのかは、悩ましい部分ではありますが何らかの年齢制限はあった方がよいと思われれます。
- ※ 私自身は様々なサポートを受けさせて頂き感謝しておりますが、必ずしも取組が十分に周知、浸透出来てはいないと感じます。もっともっと広くPRしてはいかがでしょうか？
- ※ サイエンス・エンジェル活動によって、自身の成長を実感しています。
- ※ 様々な取組があるので、周知を徹底できればより様々な制度が生きてくると思う。
- ※ SAのような大学公認の取組、保育施設の設置など進んできていると思う。
- ※ 今後は男子学生も巻き込んだ活動をしてはどうか。
- ※ 国内の他大学と比較して、取組の内容が多岐に渡り、一つ一つに女性の観点が取り入れられていると思う。一方で教員、職員、学生含めて男性の男女共同参画に対する意識が低い、というか当事者意識が薄いと思う。
- ※ 未だに課題はたくさん残されているが、前向きに取り組んでいると感じた。
- ※ 女性からの視点だけに偏っていないところが良いと思います。
- ※ ベビーシッター助成など利用させてもらっている。他大学に比べ充実しているのではないかとと思う。
- ※ ブラック企業として名高い東北大学として、どこまで働きやすい環境をいかに作りつつ、成果を効率良く上げる取組を中途半端で終わらずに続けて欲しい。
- ※ 自分が知る以上に東北大学が色々なことを行っていることが分かり、ためになった。
- ※ 良い取組だと思うので、もっと広めていきましょう！
- ※ 例えば女性休憩室などとても助かっています。ありがとうございます。
- ※ SAや研究職、職員への支援等、大学内での取組が知れて良かった。
- ※ とても進んでいると感じています。
- ※ 女子学生の利益にはなっているのではないのでしょうか。
- ※ 様々な取組をされていて、実際に女性研究者が少なながらも増えていることを知った。今後、さらに増えるように続けて欲しい。
- ※ 日本で初めて女子学生を受け入れたこともあり、男女共同参画の取組に積極的であるように思う。SAの活動を始めてからは、東北大の男女共同参画の取組について話を聞くことも多く、今後も積極的な取組を願う。
- ※ 私はSAIに所属しているため、大学企画のジェンダー関係のシンポジウムがよく開催されていることを知っています。学生目線から言うと、東北大は共同参画の面でとても優れているし、力も入れていると思います。
- ※ 子育てしながら勤務していますが、周りの年配の方の意識とご理解を得られるように個人的に努力するのはかなり大変です。草の根の意識改革やFDなど、年代によっては必要であると思います。
- ※ 様々な支援事業が存在していて、とても良い。このような取組が広く認知されているのか、利用率のようなものが高いのか知りたい。
- ※ 大変意義のある活動だと思います。

- ※ 様々な取組が行われていることが分かりました。今後とも継続して行ってほしいです。
- ※ 東北大学では特に女性研究者のサポートが厚く、子供を持って働ける環境を維持できるように支援していただいている制度があり大変有難いです。
- ※ 本日初めて知る取組もありましたが、充実していると感じます。もっと周知していけばより良いと思います。
- ※ 技術支援員の制度がよいと思います。
- ※ 旧GCOEジェンダー平等と多文化共生研究センターの蓄積がどのように活かされているか、情報がもう少し欲しかったと思っています。
- ※ 「東北大学」男女共同参画とその他の所の男女共同参画は区別されていますか？(区別するつもりですか？それとも日本社会全体の男女共同参画推進の一環として？)
- ※ 女性教員や学生のための支援を行うとともに、今回のようなシンポジウムを積極的に開催する点が良いと思います。ただこうした支援やイベントがあることを知らない人も多くいると思うので、もう少し広報を行うと良いと感じました。
- ※ 順調に取り組んでいると思われます。青葉山保育所の新設を至急実行すべきだと思います。
- ※ 辻村先生、大隅先生、田中真美先生ならびにご担当者の理事の先生方など、本当に多くの先生方のご尽力により、この十数年間に本学の状況は大きく変わり、大変に感謝しております。今の学生さん達がうらやましいです。
- ※ 理解しているつもり。

Q9男女共同参画推進に関連したシンポジウムで、何かご希望の企画がありましたらお書き下さい。

- ※ 保育所、小学生児童のケア体制関連。
- ※ 男性がもっと参加する企画があればよい。
- ※ 文系に関連した企画、学部生を対象にした企画。
- ※ 妊娠中や子育て中の教職員や学生が、子連れで遊ぶようなイベントなど、或いは託児付きで親同士がおしゃべりできるようなイベント。
- ※ 大学の職員、研究者のみならず、広い対象においてM字を乗り越えた経験を話してもらおう。(ex.働き続けた、復帰してキャリアをアップできた。)
- ※ 学部生向けに理解を深める講演もして欲しい。パネルディスカッションはお子様のいる方をパネラーとしてお招きしてほしい。現実的な話を聞きたいです。
- ※ キャリア支援センターと合同の就職に関する企画があればうれしいです。
- ※ 実際に企業などで活躍されている女性の方のお話なども聞きたいです。
- ※ 東北大学全体はもちろんだが、各部局ごとで、今回のようなシンポジウムを開き、教授クラスの先生方に参加を義務付け意識を変えるようなことが出来たらよいのではないかと。
- ※ SA、SAOGの声をもっと聞きたい。(特に学術界における)男性の意識改革についても議論すべきだ。
- ※ 企業の女性管理職に方の話が聞きたいです。
- ※ 企業各界からみた男女共同参画についてもっと知りたい。
- ※ 具体的な企画ではないが、ジェンダーに対する意識が高い人だけでなく、低い人に対する啓発も行って欲しい。もうトップのリーダーシップは十分に発揮されていると思う。もっと草の根の意識の変革が必要では。
- ※ ワークショップ形式で、男性が男女共同参画にどのような考えを持っているのか知りたい。
- ※ 一般の人に参加してもらえる様になればと思います。
- ※ 大学と関連のない、中小企業や農業など他の職種、分野での取組を聞ける機会もあれば良いと思
- ※ 男女の意識の違いを埋める具体的な方法を考えたい。
- ※ 一般企業の方(研究者、技術者、もしくは企業の中で女性の働きやすい環境づくりに携わっている方)の講演が聴いてみたいです。
- ※ 女性だけではなく、男性の立場からの講演。
- ※ もっと多様性のある「報告者(講演)」による報告はもう少しあったらと(少し)思いました。
- ※ ロールモデルとして、子育てと仕事を両立されている様な女性の話聞く機会があると嬉しく思う。
- ※ 仕事と家庭を両立しているロールモデルによる講演会、相談会。ダイバーシティに傾いていると言うけれど、女性の側からの話が多いので、男性側の意見も聞ける講演。
- ※ 男性から見ると男女共同参画の目線について、知りたい。パネルディスカッションで聞いた言葉「パパ友」という課題は新鮮感があって良いですね。
- ※ 昨年のように海外からの講演者を招いた企画があると良いと思います。
- ※ 本日の森大臣の講演のように、本学の出身者からのお話を聴かせていただけると有難いです。

Q10 今回のシンポジウムについて、ご感想をお聞かせ下さい。

- ※ 3時間くらいまでの長さが相応しいと思いました。
- ※ 全体的に良かった。男性職員、学生にも聞いて欲しい内容が多かった。
- ※ 参加者多数で、講演も刺激になりました。
- ※ 他の企画と掛け持ちで、部分的にしか参加できず申し訳ありませんでした。
- ※ 参加者が多くて少し狭かった。特に講演者の方のお席をゆったり確保できれば良かったのではないかと思います。スライドの縦横比が正しくなくて横長になっていました。ロゴマークなどの発表もありましたし、正しい比率で写していただき良かったです。
- ※ ジャンプアップ事業が終了した後、センターを立ち上げ持続的活動を行っていることは大変素晴らしいと思います。様々な活動を行う中でこのようなシンポジウムを今後も定期的に持つことは大事なことだと思う。
- ※ 男女参画の意識の低い人(活性化阻害因子)に聞かせたい。
- ※ ありがとうございます。大変勉強になりました。
- ※ ありがとうございます。
- ※ 森まさこ先生のお話がとても興味深く、さらに男女共同参画への関心がわきました。
- ※ 大変貴重なお話を聞くことが出来ました。
- ※ 実際に男女共同参画の第一線で活躍されている方のお話が聞いて良かったです。
- ※ サイエンス・エンジェル的女子学生の参加が促されたということだが、彼女たちと一緒に次世代をつくっていく男子学生の参加がほとんどない。男子学生の参加が重要ではないかと思うのでそのような働き掛けがあって欲しかった。
- ※ ここ数年参加しているが、今年は全体的な参加者数および男性の参加者が増加した印象を受け、嬉しく思った。しかし、会の中でも話に出たが、意識を変えたいと思う対象の人にこそ、こういったシンポジウムに出席してほしいと考えるため、何か良い方法はないか…と思う。
- ※ 選挙が近すぎましたね…
- ※ 男女共同参画がなぜ必要なのか、改めて考える機会になりました。多様な考え方、意見を聞く事が出来、良かったです。
- ※ 様々な方々の方々の話を聞くことができ、刺激になるとともに、現在自分は恵まれた中で仕事に取り組んでいることも感じる事が出来ました。また、女性が活躍するための方策だけでなく、もう少し「女性が活躍するメリット」についても焦点を当ててもいいような気が致しました。「女性＝結婚、出産、育児」ではないと思います。女性に関するディスカッションではいつもその点が気になります…。また、周囲の意識改革することは大切ですが、サポートする周囲への配慮へも目を向けて欲しいです。
- ※ 森まさこ氏のプレゼンカに感動しました。母子留学のバイタリティも素晴らしいです。
- ※ 森先生のご講演が興味深かったです。
- ※ 普段聞くことの少ない社会、経済面からの女性雇用環境をめぐる取り組みが勉強になりました。
- ※ 今後のキャリアを考える上で大変有意義な時間となった。
- ※ 全体的によく練られている印象を受けた。力強く、また実際の統計に基づいた論理的話をいくつも聴けて、とても嬉しい。
- ※ ジェンダーについての認識が変わった。
- ※ 私は政策にはあまり興味を持っていなかったのですが、国としても男女共同参画に積極的に取り組んでいることを知ることができ、良かったです。社会進出への不安が少し軽くなりました。
- ※ 興味深い話をたくさん聞いて参加してよかった。
- ※ 活用できていない資源。
- ※ 大隅先生の司会がお見事でした。
- ※ 大変良い機会を頂き、ありがとうございます。社会に出ても今までの経験を活かせたらと感ずることが
- ※ 男女共同参画について様々な話が聞いて有意義でした。
- ※ 自分の今後の振る舞いについて参考となる内容が聞いて良かった。
- ※ 一連のイベントなので仕方がないが全体通すと長い！
- ※ 森まさこ先生のお話がとても面白かったです。貴重な機会をいただき、ありがとうございました。
- ※ 初めてこのような会に参加しましたが、とても考えさせられました。
- ※ 男女共同参画について考える機会がなかったので、自分の意識を変えるのにいい機会となった。
- ※ 著名な方もいらして、非常に有意義であった。

- ※ 来年から企業で働くことになっている自分にとって、今日はとても勉強になりました。辻村さんや森さんをはじめ、行動力のある女性がここまで取り組まないと「男女共同参画」は日本で成り立たないのかと思うと、やはり昔からある人の意識を変えるという事は難しいのだなと感じました。
- ※ 辻村先生や森先生の貴重なお話をきけて良かったです。
- ※ 森議員の講演には勇気をいただきました。
- ※ 素晴らしい女性リーダーや女性研究者の話聞くことができ、非常に「模範」になる方だと思いました。
- ※ 男女共同参画について様々な意見を聞くことができ、興味深かったです。
- ※ 森前大臣のご自身のお話も含めての力強いご講演を聴くことができ、大きなエネルギーを得られました。
- ※ とても有意義なシンポジウムでした。今後も男女共同参画社会に関して考えていきたいと思います。
- ※ 森まさこ議員のお話がよかったです。
- ※ 東北大学としての「男女共同参画」の「これまで」と「今」と「これから」を知る良い機会になりました。
- ※ 普段は自分一人で育児と仕事を両立しようと頑張っていますが、今のシンポジウムから社会から男女共同参画への取組を認識できて、良かったと思います。ありがとうございました。最後のポスドクの質問で周囲の育児サポート意識を高めるについてですが、自分の意識(育児期間は仕事効率低下するのは当たり前)と思えるようにするのも必要かも、と改めて思った。気づかせてくれてありがとう。
- ※ 森議員のお話がとても印象的でした。大臣として女性のため、最終的には社会のための取組を行い、結果を出しているところが本当に素晴らしいと感じました。
- ※ 森大臣の講演は良かったです。次回も政府関係者のお話が聞けると良いと思います。
- ※ 今の大学院生の世代が、差別を感じたことがない、という話が印象的でした。「周りの意識を変える」という取組が実現することを期待しています。
- ※ パネルディスカッションではいい話が聞けた。もう少しフロアからの意見もあってもよいか。